



Eisai *hbc human health care*

患者様の想いを見つめて、薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。病気とたたかひ人の、言葉にできない痛みや不安、生きることへの希望。私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。病気を見つめるだけではなく、想いを見つめて、薬は生まれる。「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ

ARTUREPREFECLP
エーザイはWHOのリンパ系・メラノーマ治療薬を承認しています。



sato HEALTHCARE INNOVATION
セルフメディケーションをサポートします

New Normal!

さあ、新しい暮らし方。強いカラダを手に入れよう。

投入!!

疲れに負けない毎日へ。 **エンケル® 黄蓍液**

OTC 医薬品
疲れた時の栄養補給 大人(15才以上)1回1本を1日1回服用します。 第2類医薬品

エンケル公式Facebookページ いいね! をクリック!! facebook.com/yunker.jp 詳しくはWEBへ **エンケル** 検索

佐藤製薬株式会社 東京都港区元赤坂1丁目5番27号 お客様相談窓口:03-5412-7393 受付時間/9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

ニューノーマルで注目される セルフメディケーション

OTC医薬品 役割高まる

啓発活動 盛んに

2014年11月に改定められており、誤ってセルフメディケーション訂された医薬品医療機器の服用方法では症状を、ヨソ普及に努めてい器等法(薬機法)で抑えられないばかり。成人は自分自身で知も、薬を服用するおそれもある。このよ識を深めることもできる我々にも、その薬にうな事態を避けるため、子どもは保護者ついて一定の知識を持つ。正確な服用・薬による適正な服用サポートが欠かせない。親子を対象にした「おくるす教室」を開講したり、自社のホームページで薬について簡単に学べるような特設サイトを設けるなど、セルフメディケーションを推進する動きが業界内で増えている。

平成30年度慶応義塾大学薬学部KP会星野尚美記念事業学術研究活動助成金」を元に、まつたにみき氏(文)と絵本作家の井川ゆり子氏(絵)は絵本「リンちゃんくすりのほしへいく」を刊行した。

親子向けに刊行された絵本「リンちゃんくすりのほしへいく」小さな子どもでも薬に対する理解を深められるような内容だ。

2014年11月に改定められており、誤ってセルフメディケーション訂された医薬品医療機器の服用方法では症状を、ヨソ普及に努めてい器等法(薬機法)で抑えられないばかり。成人は自分自身で知も、薬を服用するおそれもある。このよ識を深めることもできる我々にも、その薬にうな事態を避けるため、子どもは保護者ついて一定の知識を持つ。正確な服用・薬による適正な服用サポートが欠かせない。親子を対象にした「おくるす教室」を開講したり、自社のホームページで薬について簡単に学べるような特設サイトを設けるなど、セルフメディケーションを推進する動きが業界内で増えている。

平成30年度慶応義塾大学薬学部KP会星野尚美記念事業学術研究活動助成金」を元に、まつたにみき氏(文)と絵本作家の井川ゆり子氏(絵)は絵本「リンちゃんくすりのほしへいく」を刊行した。

健康維持に多くの選択肢を

日本OTC医薬品協会会長 佐藤 誠一



新型コロナウイルスの感染拡大は、日本経済や国民生活に大きな影響を与えました。当業界においても、少なからず影響を受けており、訪日外国人によるインバウンドの減少に加えて、政府の自粛要請に伴う生活者の来店頻度の減少などに伴って、店頭での販売も鈍化してしまいましたが、現在は徐々に回復傾向にあると見られます。

感染防止のためのセルフケアが呼びかけられる中、国民一人ひとりの行動変容、新しい生活様式への移行が求められており、薬効別の販売、基礎としたセルフケア、セルフレディケーションの推進が、ウィズ・コロナの時代における国民の健康を守るためには、C医薬品の範囲拡大により、国民により多くの選択肢を提供することと考えています。

OTC業界にできることとしては、スイッチOTCの推進をはじめとしたOTC医薬品の範囲拡大により、国民により多くの選択肢を提供することと考えています。

7月17日に閣議決定された規制改革実施計画で、スイッチOTCと一般検査薬の推進に関する計画が示されました。また、これを支えすセルフメディケーション税制についても、継続と拡大の要望を行っていました。本年度は新型コロナウイルス感染症を視野に、これらの実現に向けて行政に協力していく所存です。

へばり疲れのあなたに! いい朝がクワッーる!

肝臓・胃腸からくる、へばり疲れに!

ヘパリーゼ プラスII



錠剤 第3類医薬品 【効能・効果】滋養強壮、胃腸障害・肉体疲労時の栄養補給

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室 03-3661-2080 (9:00~17:50 土・日・祝日を除く)

詳しくはWEBで > <http://hepa.jp/> 薬局・ドラッグストアでお買い求めください。



絵本で薬 学ぶ

親子向けサイトも

もや親、祖父母、周りの大人も、正しい薬の知識を身に付けられる」と、絵本「ゆえの役割に期待している。薬は「飲むのは嫌なもの。しかし、両親が無理やり飲ませ、怒られながらの服薬は避けるべきで「そこまでして飲む薬はない」というのが、まつたに氏の思いだ。スムーズに飲めて、褒められ、子どもに自信を付けさせたい。「頑張つて飲んでみようかな」という決意を応援する絵本を、日本OTC医薬品協会ホームページでは、絵本のキャラクターが薬の服用方法を簡単に紹介する特設サイトをみ聞かせる中で、子ども向けに設置している。

同書は薬を飲まなければならぬサイのりノちゃん、くすりカール、ペットたちとともに薬を学ぶ旅に出る、というストーリーだ。絵本の本文を担当したまつたにみき氏は薬剤師。職業柄、薬の怖さも知っているからこそ、正しい薬の扱い方を広めたいと思つて、たまたたにみき氏は薬の申請が下りた。「読

外出時はマスク 手洗い・殺菌徹底

「コロナ後の習慣」に

インターネット上での増だった。また、コロナ収束後も継続して取り組みたい習慣としては、マスク着用、手洗い慣行のほか、「健康食品やサプリメント」を使用した体調維持、免疫力向上、「市販薬を使用し、来院を控える」なども、多くの回答者が継続意向を示した。特に高齢女性に、高い継続意向がうかがえた。

健康増進や感染症予防について意識が高まっている今、OTC医薬品の役割も高まっていると認識し、日本一般医薬品連合会や日本OTC医薬品協会では「セルフメディケーション税制」の一層の普及を進めていく。同税制普及のために同連合会・協会が挙げているのが「全OTC医薬品への同税制適用枠の拡充」「申告手続きの簡素化」、現在は1万2000円に設定されている購入金額の「下限撤廃」と「制度の恒久化」だ。令和3年度税制改正要望書を国に示していく方針だ。

ニューノーマルで注目される セルフメディケーション

インターネット上で、前年同期比で約82億円増、次が約40億円増だった。また、コロナ収束後も継続して取り組みたい習慣としては、マスク着用、手洗い慣行のほか、「健康食品やサプリメント」を使用した体調維持、免疫力向上、「市販薬を使用し、来院を控える」なども、多くの回答者が継続意向を示した。特に高齢女性に、高い継続意向がうかがえた。

健康増進や感染症予防について意識が高まっている今、OTC医薬品の役割も高まっていると認識し、日本一般医薬品連合会や日本OTC医薬品協会では「セルフメディケーション税制」の一層の普及を進めていく。同税制普及のために同連合会・協会が挙げているのが「全OTC医薬品への同税制適用枠の拡充」「申告手続きの簡素化」、現在は1万2000円に設定されている購入金額の「下限撤廃」と「制度の恒久化」だ。令和3年度税制改正要望書を国に示していく方針だ。

バイオビジネスにおけるアジア最大級のパートナーングイベント

バイオ産業の「今」が集結



Exhibition



Seminars

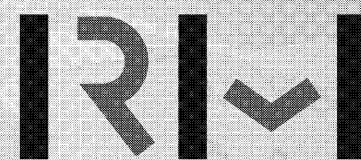


Partnering

来場・パートナーング登録受付開始!

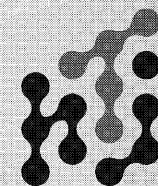
異分野進出のトップランナー企業が多数出展!
技術連携から導出・導入相談まで新しいビジネス展開をサポートします。

同時開催



再生医療 JAPAN
Regenerative Medicine Japan 2020

NEW



healthTECH
JAPAN 2020



BioJapan 2020
Y O K O H A M A

10月14日(水)~16日(金) パシフィコ横浜

商談数 * **12,000** 件以上
パートナーング参加企業 * **1,000** 社 * 予定

NEW! オンラインでのパートナーング参加・商談も可能! *

* WEB会議ツールと連携したシステムにて、ご自宅・オフィスから商談にご参加いただけます。

新規開催 healthTECH JAPAN

ヘルスケアとデジタルテクノロジーの融合をコンセプトとする、治療・健康に対する総合ソリューション展。ITを活用した医療・健康サービスの開発や企画、また健康経営事業等、ヘルスケアに関わる全ての方のご来場をお待ちしています。

■ヘルスケア

未病、健康管理、バイタルセンシング、電子カルテシステム(EHR)、AI画像診断機器、AI創薬、ブロックチェーンなど

■デジタルメディスン

デジタル診断、遠隔患者モニタリング、ドラッグデリバリー装置、インスリンポンプなど

■デジタルセラピューティクス(DTx)

疾患治療アプリ等非薬物療法システム、疾患管理アプリ等アドヒアランス製品、健康機能改善・予防アプリなど

基調講演、各種セミナー情報はこちら



biojapan@jtbc.com.co.jp

03-5657-0758

BioJapan